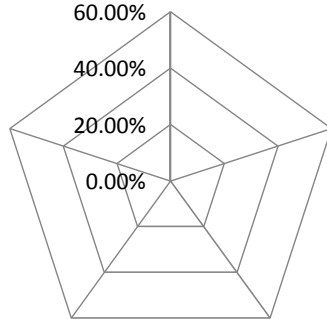


## 大内地域 地域づくり協議会運営状況概要(平成25年度決算)



交付金配分枠	15,384,000 円
交付金決算額	15,203,224 円
その他収入	2,328,548 円
決算／配分	98.8%

各項目の決算	
①協議会運営	4,811,828 円
②地域振興	4,152,339 円
③地域福祉	225,926 円
④安心・安全	926,470 円
⑤環境づくり(土木工事)	4,981,000 円
⑤環境づくり(その他)	990,469 円
⑥地域個性創出	1,443,740 円
決算総額	17,531,772 円

### 地域づくりの活動方針（テーマ）

「ふるさとを愛し、笑顔でふれあうまち大内」

### 総括

交付金によって、地域の課題が解決に向けて一步一步ですが解決しつつあります。また、安心・安全のまちづくり、埋もれた歴史・文化の掘り起こし、健康な生活を維持するためのスポーツの振興など、地域に密着した事業の展開が行われています。今後は更に新しい課題や地域の人達が意欲を持って取り組める課題を求めながら、地域づくりを展開することのできる企画を進めるように努力します。

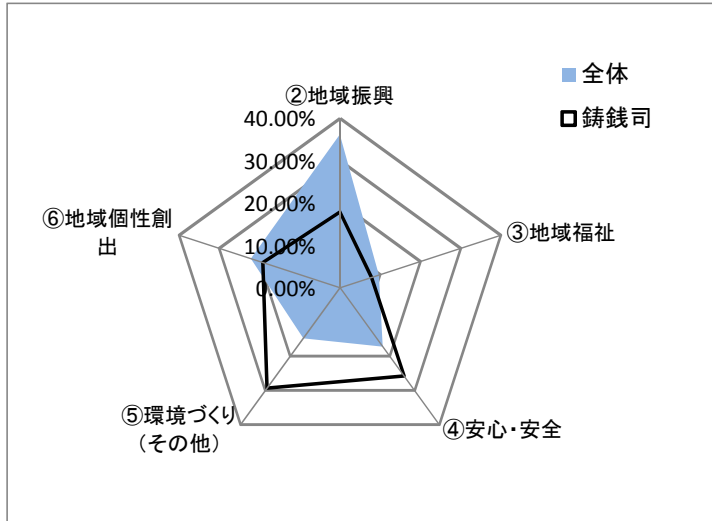
### 概要

①協議会運営	事務局長給与、事務局員給与、事務費、事務局員給与等
②地域振興	大内地区広報誌等印刷事業、大内まちづくり体制強化事業、大内まちづくり事業等の情報共有事業、第35回大内まつり、大内地区体育祭、夏のフェスティバル、広報誌（青少協だより）発行、標語看板の作成、標語ポスター・カレンダーの作成
③地域福祉	大内地区老人大学講座、活力のある大内のコミュニティづくり、高齢者健康づくり
④安心・安全	自主防災組織の設立、災害対策の充実、巡回パトロール、大内っ子まもり隊、反射鏡設置補助事業
⑤環境づくり	土木工事、河川環境美化活動助成金交付、里山登山道整備事業、休耕田の有効活用
⑥地域個性創出	地域自慢コンテスト、史跡案内板作成委員会、大内歴史探訪会、大内歩いて見よう会、三代交流事業、食農体験活動、大内地区じんけん学習まちづくり大会、大内小・南小環境整備、大内中の環境整備、象頭山公園駐車場史跡看板設置、大内小学校創設140周年記念事業補助

今年度、重点的に取り組んだ事業

①	視点	都市混在地域における休耕田の有効活用に関する研究を県立大学と共同で行います。		
	事業名	休耕田の有効活用	決算額	458,680円
	事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>大内地区の農家向けにアンケートを行い、26年度にモデル事業として「ふれあい農園」を開園します。また、景観作物の植え付けなども計画しています。</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 22人</p> <p>(成果) 農家向けにアンケートを行い、大内の農業の課題が明らかになりました。</p> <p>(評価) 26年4月からモデル事業として「ふれあい農園」を開園します。参加11名</p> <p>(今後に向けて) アンケート結果の課題解決のため、更に取り組みを拡大して行きます。</p>		
②	視点	史跡マップを活用した事業で、マップを基に史跡探訪や史跡案内板を整備します。		
	事業名	大内歩いて見よう会、大内史跡探訪会、象頭山公園駐車場史跡看板設置	決算額	493,560円
	事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>大内の史跡案内板整備の一環として、象頭山公園駐車場に大型看板を設置しました。26年度以降も継続的に、史跡案内板を設置していきます。</p> <p>(実施時期) 平成25年8月～平成26年3月30日</p> <p>(参加人数) 20名</p> <p>(成果) 大内の歴史の交差点である宮島町地区に、史跡案内板を整備しました。</p> <p>(評価) 地元で歴史を勉強しようとする動きが生まれ、住民が地域の歴史資源を再発見、再認識する動きにつながった。</p> <p>(今後に向けて) 来年度以降は、引き続き2箇所に設置するよう検討中です。</p>		
③	視点	平成25年度から公開するホームページを活用し、速やかな情報伝達をめざし広報活動を充実します。		
	事業名	大内まちづくり事業等の情報共有事業	決算額	288,225円
	事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>ホームページ掲載記事は、毎月2回定期的に更新しています。また、イベント結果の最新情報を掲載するため、外部フリーソフトを利用したブログを追加しました。</p> <p>(実施時期) 平成25年度末</p> <p>(参加人数) 10人</p> <p>(成果) まちづくり協議会の活動を地域の人々に公開できました。</p> <p>(評価) まちづくり協議会の活動をタイムリーに提供し情報の共有ができました。</p> <p>(今後に向けて) 新鮮な情報を掲載すると共に、更にウェブ機能の充実を図ります。</p>		

# 鑄銭司地域 地域づくり協議会運営状況概要(平成25年度決算)



交付金配分枠	10,637,000 円
交付金決算額	10,583,500 円
その他収入	566 円
決算/配分	99.5%
各項目の決算	
①協議会運営	3,967,209 円
②地域振興	508,057 円
③地域福祉	223,460 円
④安心・安全	731,678 円
⑤環境づくり(土木工事)	3,777,500 円
⑤環境づくり(その他)	831,479 円
⑥地域個性創出	544,683 円
決算総額	10,584,066 円

## 地域づくりの活動方針 (テーマ)

鑄銭司らしさを強調した協働のまちづくり

## 総括

今年度は自主防災組織の立ち上げ支援や防犯灯の設置など地域の『安心・安全』に取り組んできたことで、これからも住み続けたい鑄銭司に向けての行動計画が着実に実行されました。専門部会の活動も4年が経過し、各部会で自主的な意見や企画も出てくるようになりました。実現をすることが難しい場合もありますが、話し合いの中から地域の求める活動を実施していきます。

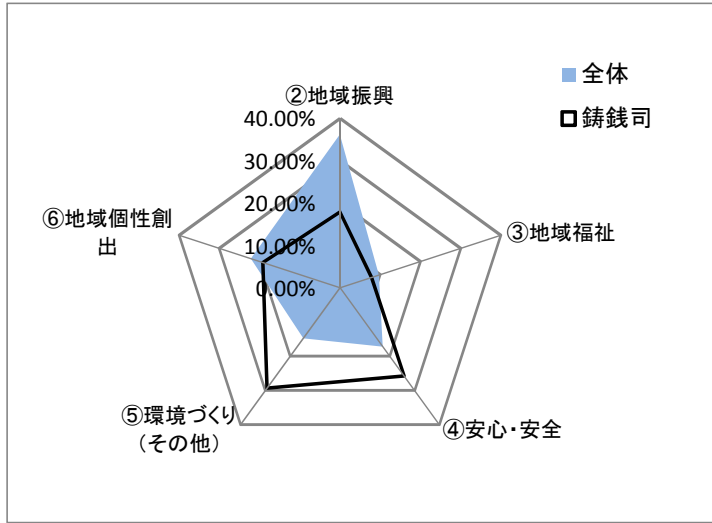
## 概要

①協議会運営	事務局人件費(事務局長1名、事務員3名) 事務費
②地域振興	広報誌発行・携帯ホームページ編集管理、四辻駅待合室環境整備 まちづくり研究会の実施、隧道写真展、鑄銭司地域づくり功労者表彰
③地域福祉	高齢者向け出前サービス店舗シートの配布、子育ての集い座談会開催
④安心・安全	LED防犯灯新設事業、LEDへの切り替え推進、 自主防災組織設立集落への支援、交通安全啓発(マスコット配布)
⑤環境づくり	土木工事(法定外公共物・単市土地改良)、一戸一鉢運動、一斉清掃、 長沢パーク構想、反射鏡整備助成
⑥地域個性創出	伝統芸能保存、案内看板設置事業、盆踊り実行委員会の立ち上げ

今年度、重点的に取り組んだ事業

①	視点	自主防災組織の立ち上げ強化推進		
	事業名	防災活動推進事業	決算額	109,126円
	事業概要	<p>(実施内容) 集落を単位とした自主防災組織立ち上げ支援のため、消火訓練や防火講習会の開催、防災先進地視察などの研修会を実施しました。</p> <p>(実施時期) 平成25年12月／26年3月</p> <p>(参加人数) 25人／13人</p> <p>(成果) 1集落が自主防災組織を設立。</p> <p>(評価) 集落における自主防災の意識が高まりました。</p> <p>(今後に向けて) 自主防災組織の立ち上げを推進していきます。</p>		
②	視点	防犯対策としての安全なまちづくり		
	事業名	LED防犯灯設置推進事業	決算額	607,552円
	事業概要	<p>(実施内容) 集落の意見とあわせて、夜間帰宅をする生徒や福祉施設の意見を取り入れ、LED防犯灯を29灯新設しました。また蛍光灯であった23灯の防犯灯をすべてLED防犯灯に切り替えました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) ー</p> <p>(成果) 新設29灯 切り替え23灯</p> <p>(評価) 子どもの目線でも要望を取り入れ、防犯意識が高まりました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も要望に応じて、防犯灯設置を進めていきます。</p>		
③	視点	鑄銭司まちづくり研究会の充実		
	事業名	地域連携・交流事業	決算額	374,257円
	事業概要	<p>(実施内容) 「安心、安全で、これからもすみ続けたい鑄銭司」を作るために『鑄銭司まちづくり研究会』を立ち上げて、4つの分科会で地域の中長期的課題について、問題点や解決に向けての方法を検討しました。3月にはその成果を公開報告会で地域の方に報告をしました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 45人</p> <p>(成果) 地域のかかえる課題を見つけ出すことができた。</p> <p>(評価) 地域の中長期の課題に直面し、その解決方法を検討しました。</p> <p>(今後に向けて) 地域の課題をの解決に今後も取り組んでいきます。</p>		

# 鑄銭司地域 地域づくり協議会運営状況概要(平成25年度決算)



交付金配分枠	10,637,000 円
交付金決算額	10,583,500 円
その他収入	566 円
決算/配分	99.5%
各項目の決算	
①協議会運営	3,967,209 円
②地域振興	508,057 円
③地域福祉	223,460 円
④安心・安全	731,678 円
⑤環境づくり(土木工事)	3,777,500 円
⑤環境づくり(その他)	831,479 円
⑥地域個性創出	544,683 円
決算総額	10,584,066 円

## 地域づくりの活動方針 (テーマ)

鑄銭司らしさを強調した協働のまちづくり

## 総括

今年度は自主防災組織の立ち上げ支援や防犯灯の設置など地域の『安心・安全』に取り組んできたことで、これからも住み続けたい鑄銭司に向けての行動計画が着実に実行されました。専門部会の活動も4年が経過し、各部会で自主的な意見や企画も出てくるようになりました。実現をすることが難しい場合もありますが、話し合いの中から地域の求める活動を実施していきます。

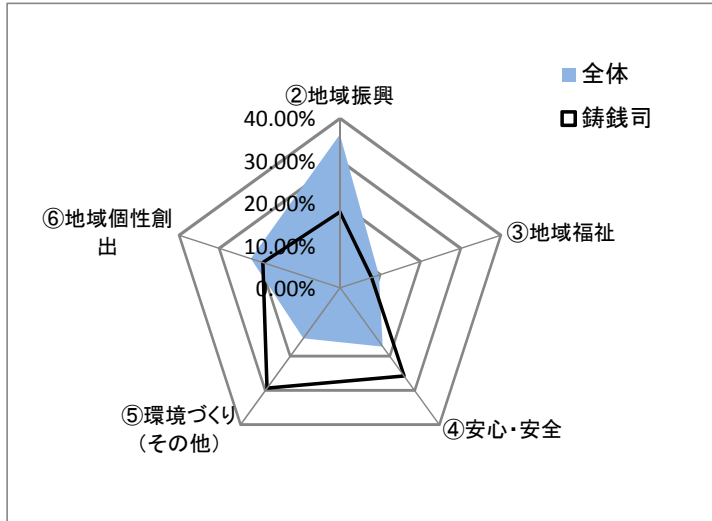
## 概要

①協議会運営	事務局人件費 (事務局長1名、事務員3名) 事務費
②地域振興	広報誌発行・携帯ホームページ編集管理、四辻駅待合室環境整備 まちづくり研究会の実施、隧道写真展、鑄銭司地域づくり功労者表彰
③地域福祉	高齢者向け出前サービス店舗シートの配布、子育ての集い座談会開催
④安心・安全	LED防犯灯新設事業、LEDへの切り替え推進、 自主防災組織設立集落への支援、交通安全啓発 (マスコット配布)
⑤環境づくり	土木工事 (法定外公共物・単市土地改良)、一戸一鉢運動、一斉清掃、 長沢パーク構想、反射鏡整備助成
⑥地域個性創出	伝統芸能保存、案内看板設置事業、盆踊り実行委員会の立ち上げ

今年度、重点的に取り組んだ事業

①	視点	自主防災組織の立ち上げ強化推進		
	事業名	防災活動推進事業	決算額	109,126円
	事業概要	<p>(実施内容) 集落を単位とした自主防災組織立ち上げ支援のため、消火訓練や防火講習会の開催、防災先進地視察などの研修会を実施しました。</p> <p>(実施時期) 平成25年12月／26年3月</p> <p>(参加人数) 25人／13人</p> <p>(成果) 1集落が自主防災組織を設立。</p> <p>(評価) 集落における自主防災の意識が高まりました。</p> <p>(今後に向けて) 自主防災組織の立ち上げを推進していきます。</p>		
②	視点	防犯対策としての安全なまちづくり		
	事業名	LED防犯灯設置推進事業	決算額	607,552円
	事業概要	<p>(実施内容) 集落の意見とあわせて、夜間帰宅をする生徒や福祉施設の意見を取り入れ、LED防犯灯を29灯新設しました。また蛍光灯であった23灯の防犯灯をすべてLED防犯灯に切り替えました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) ー</p> <p>(成果) 新設29灯 切り替え23灯</p> <p>(評価) 子どもの目線でも要望を取り入れ、防犯意識が高まりました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も要望に応じて、防犯灯設置を進めていきます。</p>		
③	視点	鑄銭司まちづくり研究会の充実		
	事業名	地域連携・交流事業	決算額	374,257円
	事業概要	<p>(実施内容) 「安心、安全で、これからもすみ続けたい鑄銭司」を作るために『鑄銭司まちづくり研究会』を立ち上げて、4つの分科会で地域の中長期的課題について、問題点や解決に向けての方法を検討しました。3月にはその成果を公開報告会で地域の方に報告をしました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 45人</p> <p>(成果) 地域のかかえる課題を見つけ出すことができた。</p> <p>(評価) 地域の中長期の課題に直面し、その解決方法を検討しました。</p> <p>(今後に向けて) 地域の課題をの解決に今後も取り組んでいきます。</p>		

# 鑄銭司地域 地域づくり協議会運営状況概要(平成25年度決算)



交付金配分枠	10,637,000 円
交付金決算額	10,583,500 円
その他収入	566 円
決算/配分	99.5%
各項目の決算	
①協議会運営	3,967,209 円
②地域振興	508,057 円
③地域福祉	223,460 円
④安心・安全	731,678 円
⑤環境づくり(土木工事)	3,777,500 円
⑤環境づくり(その他)	831,479 円
⑥地域個性創出	544,683 円
<b>決算総額</b>	<b>10,584,066 円</b>

## 地域づくりの活動方針 (テーマ)

鑄銭司らしさを強調した協働のまちづくり

## 総括

今年度は自主防災組織の立ち上げ支援や防犯灯の設置など地域の『安心・安全』に取り組んできたことで、これからも住み続けたい鑄銭司に向けての行動計画が着実に実行されました。専門部会の活動も4年が経過し、各部会で自主的な意見や企画も出てくるようになりました。実現をすることが難しい場合もありますが、話し合いの中から地域の求める活動を実施していきます。

## 概要

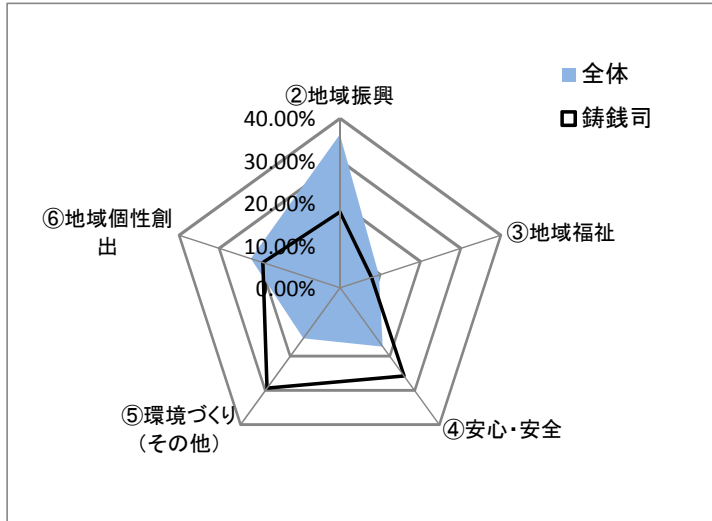
①協議会運営	事務局人件費 (事務局長1名、事務員3名) 事務費
②地域振興	広報誌発行・携帯ホームページ編集管理、四辻駅待合室環境整備 まちづくり研究会の実施、隧道写真展、鑄銭司地域づくり功労者表彰
③地域福祉	高齢者向け出前サービス店舗シートの配布、子育ての集い座談会開催
④安心・安全	LED防犯灯新設事業、LEDへの切り替え推進、 自主防災組織設立集落への支援、交通安全啓発 (マスコット配布)
⑤環境づくり	土木工事 (法定外公共物・単市土地改良)、一戸一鉢運動、一斉清掃、 長沢パーク構想、反射鏡整備助成
⑥地域個性創出	伝統芸能保存、案内看板設置事業、盆踊り実行委員会の立ち上げ

今年度、重点的に取り組んだ事業

①	視点	自主防災組織の立ち上げ強化推進		
	事業名	防災活動推進事業	決算額	109,126円
	事業概要	<p>(実施内容) 集落を単位とした自主防災組織立ち上げ支援のため、消火訓練や防火講習会の開催、防災先進地視察などの研修会を実施しました。</p> <p>(実施時期) 平成25年12月／26年3月</p> <p>(参加人数) 25人／13人</p> <p>(成果) 1集落が自主防災組織を設立。</p> <p>(評価) 集落における自主防災の意識が高まりました。</p> <p>(今後に向けて) 自主防災組織の立ち上げを推進していきます。</p>		
②	視点	防犯対策としての安全なまちづくり		
	事業名	LED防犯灯設置推進事業	決算額	607,552円
	事業概要	<p>(実施内容) 集落の意見とあわせて、夜間帰宅をする生徒や福祉施設の意見を取り入れ、LED防犯灯を29灯新設しました。また蛍光灯であった23灯の防犯灯をすべてLED防犯灯に切り替えました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) ー</p> <p>(成果) 新設29灯 切り替え23灯</p> <p>(評価) 子どもの目線でも要望を取り入れ、防犯意識が高まりました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も要望に応じて、防犯灯設置を進めていきます。</p>		
③	視点	鑄銭司まちづくり研究会の充実		
	事業名	地域連携・交流事業	決算額	374,257円
	事業概要	<p>(実施内容) 「安心、安全で、これからもすみ続けたい鑄銭司」を作るために『鑄銭司まちづくり研究会』を立ち上げて、4つの分科会で地域の中長期的課題について、問題点や解決に向けての方法を検討しました。3月にはその成果を公開報告会で地域の方に報告をしました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 45人</p> <p>(成果) 地域のかかえる課題を見つけ出すことができた。</p> <p>(評価) 地域の中長期の課題に直面し、その解決方法を検討しました。</p> <p>(今後に向けて) 地域の課題をの解決に今後も取り組んでいきます。</p>		



# 鑄銭司地域 地域づくり協議会運営状況概要(平成25年度決算)



交付金配分枠	10,637,000 円
交付金決算額	10,583,500 円
その他収入	566 円
決算/配分	99.5%
各項目の決算	
①協議会運営	3,967,209 円
②地域振興	508,057 円
③地域福祉	223,460 円
④安心・安全	731,678 円
⑤環境づくり(土木工事)	3,777,500 円
⑤環境づくり(その他)	831,479 円
⑥地域個性創出	544,683 円
決算総額	10,584,066 円

## 地域づくりの活動方針（テーマ）

鑄銭司らしさを強調した協働のまちづくり

## 総括

今年度は自主防災組織の立ち上げ支援や防犯灯の設置など地域の『安心・安全』に取り組んできたことで、これからも住み続けたい鑄銭司に向けての行動計画が着実に実行されました。専門部会の活動も4年が経過し、各部会で自主的な意見や企画も出てくるようになりました。実現をすることが難しい場合もありますが、話し合いの中から地域の求める活動を実施していきます。

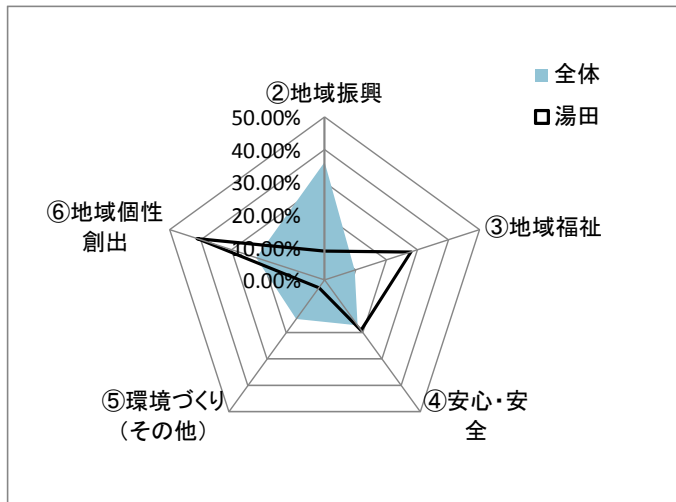
## 概要

①協議会運営	事務局人件費（事務局長1名、事務員3名） 事務費
②地域振興	広報誌発行・携帯ホームページ編集管理、四辻駅待合室環境整備 まちづくり研究会の実施、隧道写真展、鑄銭司地域づくり功労者表彰
③地域福祉	高齢者向け出前サービス店舗シートの配布、子育ての集い座談会開催
④安心・安全	LED防犯灯新設事業、LEDへの切り替え推進、 自主防災組織設立集落への支援、交通安全啓発（マスコット配布）
⑤環境づくり	土木工事（法定外公共物・単市土地改良）、一戸一鉢運動、一斉清掃、 長沢パーク構想、反射鏡整備助成
⑥地域個性創出	伝統芸能保存、案内看板設置事業、盆踊り実行委員会の立ち上げ

今年度、重点的に取り組んだ事業

①	視点	自主防災組織の立ち上げ強化推進		
	事業名	防災活動推進事業	決算額	109,126円
	事業概要	<p>(実施内容) 集落を単位とした自主防災組織立ち上げ支援のため、消火訓練や防火講習会の開催、防災先進地視察などの研修会を実施しました。</p> <p>(実施時期) 平成25年12月／26年3月</p> <p>(参加人数) 25人／13人</p> <p>(成果) 1集落が自主防災組織を設立。</p> <p>(評価) 集落における自主防災の意識が高まりました。</p> <p>(今後に向けて) 自主防災組織の立ち上げを推進していきます。</p>		
②	視点	防犯対策としての安全なまちづくり		
	事業名	LED防犯灯設置推進事業	決算額	607,552円
	事業概要	<p>(実施内容) 集落の意見とあわせて、夜間帰宅をする生徒や福祉施設の意見を取り入れ、LED防犯灯を29灯新設しました。また蛍光灯であった23灯の防犯灯をすべてLED防犯灯に切り替えました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) ー</p> <p>(成果) 新設29灯 切り替え23灯</p> <p>(評価) 子どもの目線でも要望を取り入れ、防犯意識が高まりました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も要望に応じて、防犯灯設置を進めていきます。</p>		
③	視点	鑄銭司まちづくり研究会の充実		
	事業名	地域連携・交流事業	決算額	374,257円
	事業概要	<p>(実施内容) 「安心、安全で、これからもすみ続けたい鑄銭司」を作るために『鑄銭司まちづくり研究会』を立ち上げて、4つの分科会で地域の中長期的課題について、問題点や解決に向けての方法を検討しました。3月にはその成果を公開報告会で地域の方に報告をしました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 45人</p> <p>(成果) 地域のかかえる課題を見つけ出すことができた。</p> <p>(評価) 地域の中長期の課題に直面し、その解決方法を検討しました。</p> <p>(今後に向けて) 地域の課題をの解決に今後も取り組んでいきます。</p>		

## 湯田地区コミュニティ運営協議会運営状況概要(平成25年度決算)



交付金配分枠	9,744,000 円
交付金決算額	8,430,431 円
その他収入	164 円
決算/配分	86.5%
各項目の決算	

①協議会運営	3,052,435 円
②地域振興	272,650 円
③地域福祉	854,400 円
④安心・安全	583,137 円
⑤環境づくり(土木工事)	2,317,000 円
⑤環境づくり(その他)	89,887 円
⑥地域個性創出	1,261,086 円
決算総額	8,430,595 円

### 地域づくりの活動方針 (テーマ)

「優しく、美しい、誰もが、安心するまちづくり」をキャッチフレーズに、住民アンケートの結果を生かし、地域の課題を掘り起こして、協働のまちづくりを推進していきます。

### 総括

平成23年に策定した地域づくり5カ年計画も中間点を迎え、一昨年実施しましたアンケート結果を踏まえて今年度後半は「湯田地区コミュニティ運営協議会」の周知に重点を置いて広報活動等を推進しました。前年度からの取り組みの継続として「七脚落ちウォーク」は好評で、地元の歴史にちなんだ事業としてさらに進めていきたいと思ひます。また、新たな取り組みとして、産業観光ツアーは地域の人達の関心呼びました。

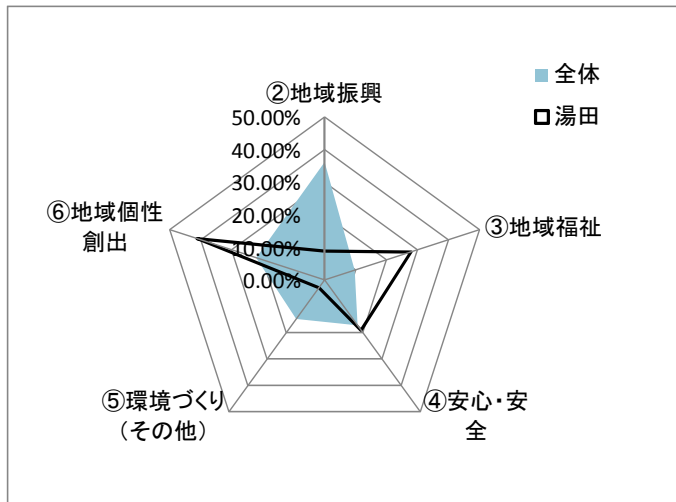
### 概要

①協議会運営	事務局長・事務局員給与、事務費
②地域振興	広報誌の発行、ホームページ、健康福祉部会視察研修
③地域福祉	ふれあい会食会、敬老事業助成、生涯学習の推進、ふれあい型給食サービス事業、子どもの広場、世代交流事業、母子保健事業、人権学習の推進
④安心・安全	自主防災活動支援、ふれあい安心・安全フェスタ、防犯活動の推進、校区内巡回活動・子ども110番、湯田中見守りボランティア、反射鏡補助事業
⑤環境づくり	法定外公共物等整備事業、環境美化活動
⑥地域個性創出	第49回湯田地区町内親睦大運動会、第26回湯田ふるさとまつり、湯田の歴史発掘、歴史や産業を学ぶ交流研修、行事用備品等整備

今年度、重点的に取り組んだ事業

	視点	防火・防災活動の支援活動を行う		
	事業名	防災・減災活動等の推進	決算額	381,620円
①	事業概要	<p>(実施内容) 消防・警察・日赤・自衛隊等の行政関連機関及び区内関係団体の協力を得て体験型イベント「ふれあい安心・安全フェスタ」を実施しました。</p> <p>(実施時期) 平成25年9月29日</p> <p>(参加人数) 約280名</p> <p>(成果) 各種イベントを通じて、参加者に防災意識の高揚が図れました。</p> <p>(評価) 各行政機関と地域住民との連携を深めることができました。</p> <p>(今後に向けて) 情宣、内容に工夫を加え、参加者の増員を図っていきます。</p>		
	視点	地元の歴史にちなんだ事業を行う		
	事業名	湯田の歴史発掘	決算額	29,439円
②	事業概要	<p>(実施内容) 郷土の歴史資源について学ぶ「七卿落ちウォーク」を開催しました。</p> <p>(実施時期) 平成25年11月16日</p> <p>(参加人数) 33名</p> <p>(成果) 七卿の当時の山口での暮らしぶりを歩いて学習しました。</p> <p>(評価) 地元の歴史について学ぶことができました。</p> <p>(今後に向けて) 明治維新150周年に関する講座や企画をしていきたいと思います。</p>		
	視点	郷土の歴史や産業について、世代間交流を含んだ研修を開催する		
	事業名	歴史や産業を学ぶ交流研修	決算額	332,409円
③	事業概要	<p>(実施内容) 世代間の交流促進とともに、地元の産業について子ども達が学ぶことで将来の仕事についての夢を醸成し、少しでも人口流出を抑え、地域コミュニティの継続を図るため、県内産業視察学習イベントを開催しました。</p> <p>第1回産業ツアー（宇部・小野田産業エネルギーツアー） 第2回産業ツアー（周南コンビナート夜景ツアー）</p> <p>(実施時期) 平成25年8月27日、平成26年2月22日</p> <p>(参加人数) 13名、72名</p> <p>(成果) 普段見られない施設や、県内産業を学習できました。幅広い年齢層の方に共感をもって参加していただくことができました。</p> <p>(評価) 地元の産業や歴史を再認識でき学習することができました。</p> <p>(今後に向けて) 実施時期を調整しながら、今後も企画していきます。</p>		

## 湯田地区コミュニティ運営協議会運営状況概要(平成25年度決算)



交付金配分枠	9,744,000 円
交付金決算額	8,430,431 円
その他収入	164 円
決算/配分	86.5%
各項目の決算	

①協議会運営	3,052,435 円
②地域振興	272,650 円
③地域福祉	854,400 円
④安心・安全	583,137 円
⑤環境づくり(土木工事)	2,317,000 円
⑤環境づくり(その他)	89,887 円
⑥地域個性創出	1,261,086 円
<b>決算総額</b>	<b>8,430,595 円</b>

### 地域づくりの活動方針 (テーマ)

「優しく、美しい、誰もが、安心するまちづくり」をキャッチフレーズに、住民アンケートの結果を生かし、地域の課題を掘り起こして、協働のまちづくりを推進していきます。

### 総括

平成23年に策定した地域づくり5カ年計画も中間点を迎え、一昨年実施しましたアンケート結果を踏まえて今年度後半は「湯田地区コミュニティ運営協議会」の周知に重点を置いて広報活動等を推進しました。前年度からの取り組みの継続として「七脚落ちウォーク」は好評で、地元の歴史にちなんだ事業としてさらに進めていきたいと思ひます。また、新たな取り組みとして、産業観光ツアーは地域の人達の関心呼びました。

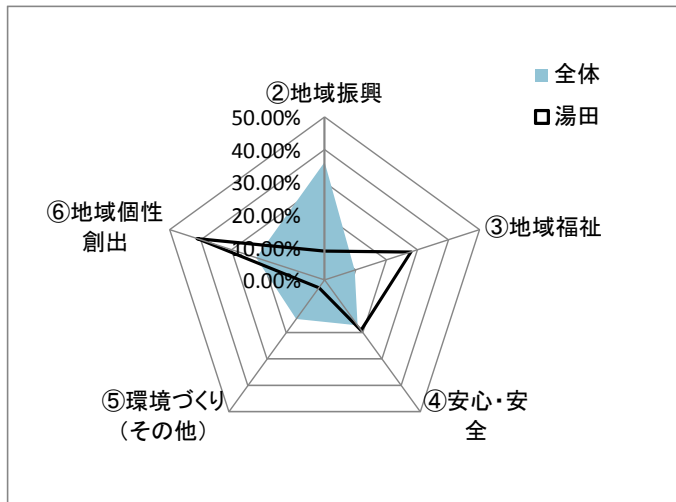
### 概要

①協議会運営	事務局長・事務局員給与、事務費
②地域振興	広報誌の発行、ホームページ、健康福祉部会視察研修
③地域福祉	ふれあい会食会、敬老事業助成、生涯学習の推進、ふれあい型給食サービス事業、子どもの広場、世代交流事業、母子保健事業、人権学習の推進
④安心・安全	自主防災活動支援、ふれあい安心・安全フェスタ、防犯活動の推進、校区内巡回活動・子ども110番、湯田中見守りボランティア、反射鏡補助事業
⑤環境づくり	法定外公共物等整備事業、環境美化活動
⑥地域個性創出	第49回湯田地区町内親睦大運動会、第26回湯田ふるさとまつり、湯田の歴史発掘、歴史や産業を学ぶ交流研修、行事用備品等整備

今年度、重点的に取り組んだ事業

	視点	防火・防災活動の支援活動を行う		
	事業名	防災・減災活動等の推進	決算額	381,620円
①	事業概要	<p>(実施内容) 消防・警察・日赤・自衛隊等の行政関連機関及び地区内関係団体の協力を得て体験型イベント「ふれあい安心・安全フェスタ」を実施しました。</p> <p>(実施時期) 平成25年9月29日</p> <p>(参加人数) 約280名</p> <p>(成果) 各種イベントを通じて、参加者に防災意識の高揚が図れました。</p> <p>(評価) 各行政機関と地域住民との連携を深めることができました。</p> <p>(今後に向けて) 情宣、内容に工夫を加え、参加者の増員を図っていきます。</p>		
	視点	地元の歴史にちなんだ事業を行う		
	事業名	湯田の歴史発掘	決算額	29,439円
②	事業概要	<p>(実施内容) 郷土の歴史資源について学ぶ「七卿落ちウォーク」を開催しました。</p> <p>(実施時期) 平成25年11月16日</p> <p>(参加人数) 33名</p> <p>(成果) 七卿の当時の山口での暮らしぶりを歩いて学習しました。</p> <p>(評価) 地元の歴史について学ぶことができました。</p> <p>(今後に向けて) 明治維新150周年に関する講座や企画をしていきたいと思います。</p>		
	視点	郷土の歴史や産業について、世代間交流を含んだ研修を開催する		
	事業名	歴史や産業を学ぶ交流研修	決算額	332,409円
③	事業概要	<p>(実施内容) 世代間の交流促進とともに、地元の産業について子ども達が学ぶことで将来の仕事についての夢を醸成し、少しでも人口流出を抑え、地域コミュニティの継続を図るため、県内産業視察学習イベントを開催しました。</p> <p>第1回産業ツアー（宇部・小野田産業エネルギーツアー） 第2回産業ツアー（周南コンビナート夜景ツアー）</p> <p>(実施時期) 平成25年8月27日、平成26年2月22日</p> <p>(参加人数) 13名、72名</p> <p>(成果) 普段見られない施設や、県内産業を学習できました。幅広い年齢層の方に共感をもって参加していただくことができました。</p> <p>(評価) 地元の産業や歴史を再認識でき学習することができました。</p> <p>(今後に向けて) 実施時期を調整しながら、今後も企画していきます。</p>		

## 湯田地区コミュニティ運営協議会運営状況概要(平成25年度決算)



交付金配分枠	9,744,000 円
交付金決算額	8,430,431 円
その他収入	164 円
決算/配分	86.5%
各項目の決算	

①協議会運営	3,052,435 円
②地域振興	272,650 円
③地域福祉	854,400 円
④安心・安全	583,137 円
⑤環境づくり(土木工事)	2,317,000 円
⑤環境づくり(その他)	89,887 円
⑥地域個性創出	1,261,086 円
決算総額	8,430,595 円

### 地域づくりの活動方針 (テーマ)

「優しく、美しい、誰もが、安心するまちづくり」をキャッチフレーズに、住民アンケートの結果を生かし、地域の課題を掘り起こして、協働のまちづくりを推進していきます。

### 総括

平成23年に策定した地域づくり5カ年計画も中間点を迎え、一昨年実施しましたアンケート結果を踏まえて今年度後半は「湯田地区コミュニティ運営協議会」の周知に重点を置いて広報活動等を推進しました。前年度からの取り組みの継続として「七脚落ちウォーク」は好評で、地元の歴史にちなんだ事業としてさらに進めていきたいと思ひます。また、新たな取り組みとして、産業観光ツアーは地域の人達の関心呼びました。

### 概要

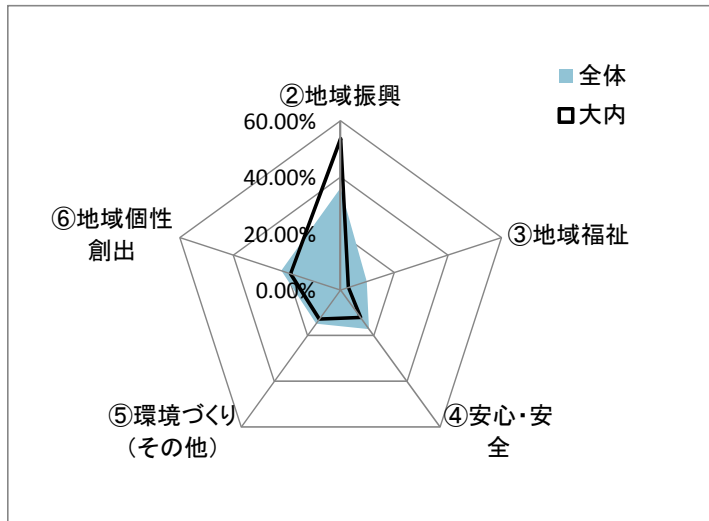
①協議会運営	事務局長・事務局員給与、事務費
②地域振興	広報誌の発行、ホームページ、健康福祉部会視察研修
③地域福祉	ふれあい会食会、敬老事業助成、生涯学習の推進、ふれあい型給食サービス事業、子どもの広場、世代交流事業、母子保健事業、人権学習の推進
④安心・安全	自主防災活動支援、ふれあい安心・安全フェスタ、防犯活動の推進、校区内巡回活動・子ども110番、湯田中見守りボランティア、反射鏡補助事業
⑤環境づくり	法定外公共物等整備事業、環境美化活動
⑥地域個性創出	第49回湯田地区町内親睦大運動会、第26回湯田ふるさとまつり、湯田の歴史発掘、歴史や産業を学ぶ交流研修、行事用備品等整備

今年度、重点的に取り組んだ事業

	視点	防火・防災活動の支援活動を行う		
	事業名	防災・減災活動等の推進	決算額	381,620円
①	事業概要	<p>(実施内容) 消防・警察・日赤・自衛隊等の行政関連機関及び区内関係団体の協力を得て体験型イベント「ふれあい安心・安全フェスタ」を実施しました。</p> <p>(実施時期) 平成25年9月29日</p> <p>(参加人数) 約280名</p> <p>(成果) 各種イベントを通じて、参加者に防災意識の高揚が図れました。</p> <p>(評価) 各行政機関と地域住民との連携を深めることができました。</p> <p>(今後に向けて) 情宣、内容に工夫を加え、参加者の増員を図っていきます。</p>		
	視点	地元の歴史にちなんだ事業を行う		
	事業名	湯田の歴史発掘	決算額	29,439円
②	事業概要	<p>(実施内容) 郷土の歴史資源について学ぶ「七卿落ちウォーク」を開催しました。</p> <p>(実施時期) 平成25年11月16日</p> <p>(参加人数) 33名</p> <p>(成果) 七卿の当時の山口での暮らしぶりを歩いて学習しました。</p> <p>(評価) 地元の歴史について学ぶことができました。</p> <p>(今後に向けて) 明治維新150周年に関する講座や企画をしていきたいと思います。</p>		
	視点	郷土の歴史や産業について、世代間交流を含んだ研修を開催する		
	事業名	歴史や産業を学ぶ交流研修	決算額	332,409円
③	事業概要	<p>(実施内容) 世代間の交流促進とともに、地元の産業について子ども達が学ぶことで将来の仕事についての夢を醸成し、少しでも人口流出を抑え、地域コミュニティの継続を図るため、県内産業視察学習イベントを開催しました。</p> <p>第1回産業ツアー（宇部・小野田産業エネルギーツアー） 第2回産業ツアー（周南コンビナート夜景ツアー）</p> <p>(実施時期) 平成25年8月27日、平成26年2月22日</p> <p>(参加人数) 13名、72名</p> <p>(成果) 普段見られない施設や、県内産業を学習できました。幅広い年齢層の方に共感をもって参加していただくことができました。</p> <p>(評価) 地元の産業や歴史を再認識でき学習することができました。</p> <p>(今後に向けて) 実施時期を調整しながら、今後も企画していきます。</p>		



## 大内地域 地域づくり協議会運営状況概要(平成25年度決算)



交付金配分枠	15,384,000 円
交付金決算額	15,203,224 円
その他収入	2,328,548 円
決算/配分	98.8%
各項目の決算	
①協議会運営	4,811,828 円
②地域振興	4,152,339 円
③地域福祉	225,926 円
④安心・安全	926,470 円
⑤環境づくり(土木工事)	4,981,000 円
⑤環境づくり(その他)	990,469 円
⑥地域個性創出	1,443,740 円
決算総額	17,531,772 円

### 地域づくりの活動方針 (テーマ)

「ふるさとを愛し、笑顔でふれあうまち大内」

### 総括

交付金によって、地域の課題が解決に向けて一歩一歩ですが解決しつつあります。また、安心・安全のまちづくり、埋もれた歴史・文化の掘り起こし、健康な生活を維持するためのスポーツの振興など、地域に密着した事業の展開が行われています。今後は更に新しい課題や地域の人達が意欲を持って取り組める課題を求めながら、地域づくりを展開することのできる企画を進めるように努力します。

### 概要

①協議会運営	事務局長給与、事務局員給与、事務費、事務局員給与等
②地域振興	大内地区広報誌等印刷事業、大内まちづくり体制強化事業、大内まちづくり事業等の情報共有事業、第35回大内まつり、大内地区体育祭、夏のフェスティバル、広報誌(青少協だより)発行、標語看板の作成、標語ポスター・カレンダーの作成
③地域福祉	大内地区老人大学講座、活力のある大内のコミュニティづくり、高齢者健康づくり
④安心・安全	自主防災組織の設立、災害対策の充実、巡回パトロール、大内っ子まもり隊、反射鏡設置補助事業
⑤環境づくり	土木工事、河川環境美化活動助成金交付、里山登山道整備事業、休耕田の有効活用
⑥地域個性創出	地域自慢コンテスト、史跡案内板作成委員会、大内歴史探訪会、大内歩いて見よう会、三代交流事業、食農体験活動、大内地区じんけん学習まちづくり大会、大内小・南小環境整備、大内中の環境整備、象頭山公園駐車場史跡看板設置、大内小学校創設140周年記念事業補助

今年度、重点的に取り組んだ事業

①	視点	都市混在地域における休耕田の有効活用に関する研究を県立大学と共同で行います。		
	事業名	休耕田の有効活用	決算額	458,680円
	事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>大内地区の農家向けにアンケートを行い、26年度にモデル事業として「ふれあい農園」を開園します。また、景観作物の植え付けなども計画しています。</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 22人</p> <p>(成果) 農家向けにアンケートを行い、大内の農業の課題が明らかになりました。</p> <p>(評価) 26年4月からモデル事業として「ふれあい農園」を開園します。参加11名</p> <p>(今後に向けて) アンケート結果の課題解決のため、更に取り組みを拡大して行きます。</p>		
②	視点	史跡マップを活用した事業で、マップを基に史跡探訪や史跡案内板を整備します。		
	事業名	大内歩いて見よう会、大内史跡探訪会、象頭山公園駐車場史跡看板設置	決算額	493,560円
	事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>大内の史跡案内板整備の一環として、象頭山公園駐車場に大型看板を設置しました。26年度以降も継続的に、史跡案内板を設置していきます。</p> <p>(実施時期) 平成25年8月～平成26年3月30日</p> <p>(参加人数) 20名</p> <p>(成果) 大内の歴史の交差点である宮島町地区に、史跡案内板を整備しました。</p> <p>(評価) 地元で歴史を勉強しようとする動きが生まれ、住民が地域の歴史資源を再発見、再認識する動きにつながった。</p> <p>(今後に向けて) 来年度以降は、引き続き2箇所に設置するよう検討中です。</p>		
③	視点	平成25年度から公開するホームページを活用し、速やかな情報伝達をめざし広報活動を充実します。		
	事業名	大内まちづくり事業等の情報共有事業	決算額	288,225円
	事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>ホームページ掲載記事は、毎月2回定期的に更新しています。また、イベント結果の最新情報を掲載するため、外部フリーソフトを利用したブログを追加しました。</p> <p>(実施時期) 平成25年度末</p> <p>(参加人数) 10人</p> <p>(成果) まちづくり協議会の活動を地域の人々に公開できました。</p> <p>(評価) まちづくり協議会の活動をタイムリーに提供し情報の共有ができました。</p> <p>(今後に向けて) 新鮮な情報を掲載すると共に、更にウェブ機能の充実を図ります。</p>		

## 事業実績書

団体名	阿知須地域づくり協議会
-----	-------------

## 1 地域づくりの活動方針(テーマ)

「心豊かな元気で住みよい阿知須づくり」の理念のもと、地域の皆が目的を共有し取り組む事業活動を推進する。

## 2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	地域力、人間力を育むまちづくり		
	事業名	人材育成事業	決算額	501,000
②	視点	安心安全なまちづくり		
	事業名	地域防災意識向上事業	決算額	860,470
③	視点	環境美化活動を推進するまちづくり		
	事業名	環境美化推進事業	決算額	531,669

## 3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
① マナーアップ運動を展開する計画ではあったが、具体的な事業は展開できず、意識の共有化を図ることから取り組んだ。	△
② 単位自治会での自主防災の立ち上げ、そして訓練等の防災をテーマにした話合いの場が増え、防災意識の高揚がみられるようになった。	△
③ 美化活動でおもてなしをアピールすることが出来たが、さらに活動の輪を広げる必要がある。	△

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

## 4 総括

地域課題の増大、多様化に伴い、住民の主体的な関わりが期待される場所であるが、協働の考え方や進め方などへの理解不足を感じることから、今後とも地域課題を解決していくにあたってこれらのことへの理解を深め、共通認識をもって協働のまちづくりを進めていくための環境づくりに努めてまいります。

## 5 事業内容

## (1) 協議会運営

事業費	3,365,800円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名 事務局員:1名 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務局運営を行いました。 (今後に向けて) よりスムーズに事務運営を行うため、体制を強化していきます。

(2) 地域振興

事業名	「小さな親切」運動・人権教育推進支援
事業費	190,000円
事業概要	(実施内容) 人権教育、小さな親切運動推進の一環として「あじすふれあいフェスティバル」を南部9地区合同で開催 人権教育・小さな親切運動に関する作品の募集表彰 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 600人 (成果) 小・中学児童生徒の「あいさつ」は徹底しており、地域内での「あいさつ」も自然に行われている。 (評価) 児童、生徒の取り組みには地域から高い評価を得ている。 (今後に向けて) 今後も継続して取り組む。
事業名	生涯学習・スポーツ支援
事業費	130,000円
事業概要	(実施内容) 阿知須運動会・阿知須オリンピック・AJISU駅伝大会を共催 自治公民館での生涯学習、コミュニケーションづくり推進のための活動に対して支援 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 1,200人 (成果) 地域住民の健康づくりと親睦がはかられている。 自治会内のコミュニケーションを図ることにより、自治会活動の活性化がうかがえる。 (評価) 地域活動や自治会活動への参画意識が高まった。 (今後に向けて) 今後も継続して取り組む。
事業名	人材育成
事業費	501,000円
事業概要	(実施内容) 地域「ハワル心援隊組織」ハワルのため、講演会、研修会への参加 マナーアップ向上意識(あいさつ運動、ごみだしマナー、交通マナー等)を高めるため全世帯にクリアファイル配布 自転車を阿知須駅周辺通学路に止め危険なため駐輪禁止の看板を設置 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 3,600人 (成果) 少しずつではあるがマナーの向上が見受けられる。大人が子供達に積極的にあいさつをするよう心掛ける様になった。 (評価) 地域内での良い評価を得た。 (今後に向けて) 継続してマナーアップの意識を高めていく。
事業名	情報発信
事業費	195,000円
事業概要	(実施内容) 阿知須地域づくり協議会だよりの発行、ホームページ立上げ (実施時期) 平成24年4月1日～平成25年3月31日 (参加人数) 10人 (成果) 地域づくり協議会への理解、協力を得ることができ、地域の幅広い年齢層に情報を発信することができた。またホームページを立上げ、各自治会からの情報が提供できるようにした。 (評価) ホームページの自治会コーナーは自治会により温度差があることから、運営にかかる人材確保、養成が必要。 (今後に向けて) 今後も情報発信を継続していきたい。

(3) 地域福祉

事業名	子育て支援
事業費	50,000円
事業概要	思春期子育て体験事業支援母子保健推進協議会 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 160人 (成果) 子育ての悩みを相談したり、子育ての大変さを理解してもらうことにより、子育てに自信を持ち楽しく向き合えることが出来た。 中学校3年生を対象に思春期の多感な時期に乳幼児とその保護者とのふれあいを通し命の大切さを学ぶことが出来た。 (評価) 子育ての悩みを相談したり、子育ての大変さを理解してもらうことにより、子育てに自信を持ち楽しく向き合えることが出来た。思春期の多感な時期に乳幼児とその保護者とのふれあいを通し命の大切さを学ぶことが出来た。 (今後に向けて) 参加者を増やし、どのようなサポートが良いのかを探る。ふれあい体験に加え講演会も考えていきたい。

事業名	健康づくり支援
事業費	77,900円
事業概要	(実施内容) あじす三社めぐりウォークを実施 単位自治会での健康づくりの支援 (実施時期) 平成24年4月1日～平成25年3月31日 (参加人数) 250人 (成果) 健康づくりに積極的に、参加者も多く健康づくりの意識が高い。 (評価) 健康づくり、体力づくりを日頃から心がける様になった。 (今後に向けて) 今後も健康づくり活動を継続していく。

事業名	青少年育成事業
事業費	150,000円
事業概要	トを購入し配布) (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 900人 (成果) 地域とPTAとが連携し登下校時の見守りをした。 (評価) 子供達を地域で見守り、育て行くための意識が高まってきている。 (今後に向けて) 青少年の健全な育成を推進していく。

(4) 安心・安全

事業名	反射鏡設置
事業費	47,250円
事業概要	(実施内容) 交通安全のための地域内のカーブミラーの充実 (実施時期) 平成26年3月25日 (参加人数) 10人 (成果) 地域内1箇所に単位自治会の要望で既存カーブミラーの鏡の補修をした。 (評価) 地域の危険箇所への目配りができるようになった。 (今後に向けて) 地域内の要望を的確に把握、随時対応していく。

事業名	地域防災意識向上
事業費	860,470円
事業概要	(実施内容) 海拔表示設置、地域防災組織の組織化 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 150人 (成果) 単位自治会の防災組織の組織づくり、訓練の実施方法等自治会内での話し合いの場が増え、共助意識が高まりつつある。 (評価) 地域防災の意識が高まり自主防災組織の立ち上げ意識が高まった。 (今後に向けて) 今後も地域防災意識の高揚に努める。

事業名	メール発信
事業費	63,000円
事業概要	(実施内容) 緊急時のメール配信、登録者拡大のための周知 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 9,408人 (成果) 訃報メール、防犯情報、地域で行われる行事等の周知ができた。 (評価) 地域情報の共有ができ情報を早く知るため登録も増えてきている。 (今後に向けて) さらに登録者を増やす。

事業名	通学路安心・安全
事業費	878,360円
事業概要	(実施内容) PTA、地域からの要望で通学路の危険個所の転落防止柵、溝蓋の取付工事 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 30人 (成果) 登下校の子供たちが安心して学校に通うことができるようになった。 (評価) 通学路の安全対策に対する意識が高まった。 (今後に向けて) 要望を的確に把握し、対応していく。

(5)環境づくり

事業名	土木工事
事業費	2,898,000円
事業概要	(実施内容) 法定外公共物・単市土地改良の整備支援 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 20人 (成果) 法定外公共物を8か所行うことができた。 (評価) 地域の安心安全な環境づくりに関心を持つようになった。 (今後に向けて) 地域内の要望に随時対応していく。

事業名	道路維持協働支援
事業費	507,400円
事業概要	(実施内容) 地域内市道草刈りの作業を支援 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 1,300人 (成果) 単位自治会24自治会、構成員3団体での環境美化活動を実施した。 (評価) 環境美化活動が定着してきた。 (今後に向けて) 単位自治会の協力を得て今後も継続していく。

事業名	環境美化推進
事業費	531,669円
事業概要	<p>(実施内容) 地域内環境(花でのおもてなし)支援、千鳥ヶ浜海岸清掃、沿道の草刈、カン拾いを実施</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 380人</p> <p>(成果) 日本ジャンボリー開催地域となり、花を植えたり美化活動をおもてなしの気持ちで実施した。海岸清掃は定着し参加者も多い。</p> <p>(評価) ボランティア意識が高く積極的に活動されてきた。</p> <p>(今後に向けて) 参加意欲をさらに高めながら今後も継続していく。</p>

事業名	集積所等環境支援
事業費	50,000円
事業概要	<p>(実施内容) 単位自治会ごみ集積所の屋根取り付け工事支援</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 10人</p> <p>(成果) 単位自治会1自治会で実施。</p> <p>(評価) ゴミ集積所の環境づくりに対する意識が高まってきている。</p> <p>(今後に向けて) 単位自治会の要望に随時対応していく。</p>

#### (6) 地域個性創出

事業名	あじす発信イベント支援
事業費	644,731円
事業概要	<p>(実施内容) ひなもんまつり・阿知須浦まつり(十七夜祭・花火大会)・あじすふれあいまつり・ノルディックウォーキングへの支援を実施</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 12,000人</p> <p>(成果) 阿知須を広く紹介する。県内外からの来場者も多い。</p> <p>(評価) 阿知須発信イベントとして高い評価を受け、地域で共有することが出来るようになりつつある。</p> <p>(今後に向けて) 阿知須の良さを広める発信をしていく。</p>

事業名	文化を守り継承発展させる支援
事業費	610,000円
事業概要	<p>(実施内容) 伝統芸能・地域文化継承支援・阿知須浦まつり十七夜祭踊り山車操出への支援 阿知須に存在する文化財を後世に残すためのパネル制作</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 300人</p> <p>(成果) 地域の次世代に伝統文化の継承をすることができた。</p> <p>(評価) 中学校文化祭、ふれあい祭りで生徒による発表ができ、阿知須地域の伝承活動の輪が広がりつつある。</p> <p>(今後に向けて) 郷土芸能文化継承を継続して伝えていく。</p>

事業名	文化を高める支援
事業費	50,000円
事業概要	<p>(実施内容) 地域文化創造発信事業地域を対象としたワークショップや文化交流を推進</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 200人</p> <p>(成果) 阿知須の文化を地域外へ発信ができています。</p> <p>(評価) 心豊かな文化を創造するための活動が意欲的に行われるようになった。</p> <p>(今後に向けて) 文化全体の理解を深めていく。</p>

事業名	地域を元気にする支援
事業費	147,125円
事業概要	<p>(実施内容) 阿知須浦まつり十七夜祭賛助会催し事業</p> <p>(実施時期) 平成25年6月8日</p> <p>(参加人数) 500人</p> <p>(成果) 阿知須浦まつりに賑わいを添える事が出来た。</p> <p>(評価) 地域文化継承を願い賛助会の会員が主での企画運営は会員の熱意が感じられた。</p> <p>(今後に向けて) 阿知須浦まつり実行委員会との連携が課題</p>

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。



## 事業実績書

団体名	阿知須地域づくり協議会
-----	-------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

「心豊かな元気で住みよい阿知須づくり」の理念のもと、地域の皆が目的を共有し取り組む事業活動を推進する。

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	地域力、人間力を育むまちづくり		
	事業名	人材育成事業	決算額	501,000
②	視点	安心安全なまちづくり		
	事業名	地域防災意識向上事業	決算額	860,470
③	視点	環境美化活動を推進するまちづくり		
	事業名	環境美化推進事業	決算額	531,669

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
① マナーアップ運動を展開する計画ではあったが、具体的な事業は展開できず、意識の共有化を図ることから取り組んだ。	△
② 単位自治会での自主防災の立ち上げ、そして訓練等の防災をテーマにした話合いの場が増え、防災意識の高揚がみられるようになった。	△
③ 美化活動でおもてなしをアピールすることが出来たが、さらに活動の輪を広げる必要がある。	△

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

地域課題の増大、多様化に伴い、住民の主体的な関わりが期待される場所であるが、協働の考え方や進め方などへの理解不足を感じることから、今後とも地域課題を解決していくにあたってこれらのことへの理解を深め、共通認識をもって協働のまちづくりを進めていくための環境づくりに努めてまいります。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	3,365,800円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名 事務局員:1名 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務局運営を行いました。 (今後に向けて) よりスムーズに事務運営を行うため、体制を強化していきます。

(2) 地域振興

事業名	「小さな親切」運動・人権教育推進支援
事業費	190,000円
事業概要	(実施内容) 人権教育、小さな親切運動推進の一環として「あじすふれあいフェスティバル」を南部9地区合同で開催 人権教育・小さな親切運動に関する作品の募集表彰 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 600人 (成果) 小・中学児童生徒の「あいさつ」は徹底しており、地域内での「あいさつ」も自然に行われている。 (評価) 児童、生徒の取り組みには地域から高い評価を得ている。 (今後に向けて) 今後も継続して取り組む。
事業名	生涯学習・スポーツ支援
事業費	130,000円
事業概要	(実施内容) 阿知須運動会・阿知須オリンピック・AJISU駅伝大会を共催 自治公民館での生涯学習、コミュニケーションづくり推進のための活動に対して支援 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 1,200人 (成果) 地域住民の健康づくりと親睦がはかられている。 自治会内のコミュニケーションを図ることにより、自治会活動の活性化がうかがえる。 (評価) 地域活動や自治会活動への参画意識が高まった。 (今後に向けて) 今後も継続して取り組む。
事業名	人材育成
事業費	501,000円
事業概要	(実施内容) 地域「ハワル心援隊組織」ハワルのため、講演会、研修会への参加 マナーアップ向上意識(あいさつ運動、ごみだしマナー、交通マナー等)を高めるため全世帯にクリアファイル配布 自転車を阿知須駅周辺通学路に停め危険なため駐輪禁止の看板を設置 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 3,600人 (成果) 少しずつではあるがマナーの向上が見受けられる。大人が子供達に 積極的にあいさつをするよう心掛ける様になった。 (評価) 地域内での良い評価を得た。 (今後に向けて) 継続してマナーアップの意識を高めていく。
事業名	情報発信
事業費	195,000円
事業概要	(実施内容) 阿知須地域づくり協議会だよりの発行、ホームページ立上げ (実施時期) 平成24年4月1日～平成25年3月31日 (参加人数) 10人 (成果) 地域づくり協議会への理解、協力を得ることができ、地域の幅広い年齢層に情報を発信することができた。またホームページを立上げ、各自治会からの情報が提供できるようにした。 (評価) ホームページの自治会コーナーは自治会により温度差があることから、運営にかかる人材確保、養成が必要。 (今後に向けて) 今後も情報発信を継続していきたい。

(3) 地域福祉

事業名	子育て支援
事業費	50,000円
事業概要	思春期子育て体験事業支援母子保健推進協議会 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 160人 (成果) 子育ての悩みを相談したり、子育ての大変さを理解してもらうことにより、子育てに自信を持ち楽しく向き合えることが出来た。 中学校3年生を対象に思春期の多感な時期に乳幼児とその保護者とのふれあいを通し命の大切さを学ぶことが出来た。 (評価) 子育ての悩みを相談したり、子育ての大変さを理解してもらうことにより、子育てに自信を持ち楽しく向き合えることが出来た。 中学校3年生を対象に思春期の多感な時期に乳幼児とその保護者とのふれあいを通し命の大切さを学ぶことが出来た。 (今後に向けて) 参加者を増やし、どのようなサポートが良いのかを探る。ふれあい体験に加え講演会も考えていきたい。

事業名	健康づくり支援
事業費	77,900円
事業概要	(実施内容) あじす三社めぐりウォークを実施 単位自治会での健康づくりの支援 (実施時期) 平成24年4月1日～平成25年3月31日 (参加人数) 250人 (成果) 健康づくりに積極的に、参加者も多く健康づくりの意識が高い。 (評価) 健康づくり、体力づくりを日頃から心がける様になった。 (今後に向けて) 今後も健康づくり活動を継続していく。

事業名	青少年育成事業
事業費	150,000円
事業概要	(実施内容) 交通安全のための地域内のカーブミラーの充実 トを購入し配布) (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 900人 (成果) 地域とPTAとが連携し登下校時の見守りをした。 (評価) 子供達を地域で見守り、育て行くための意識が高まってきている。 (今後に向けて) 青少年の健全な育成を推進していく。

(4) 安心・安全

事業名	反射鏡設置
事業費	47,250円
事業概要	(実施内容) 交通安全のための地域内のカーブミラーの充実 (実施時期) 平成26年3月25日 (参加人数) 10人 (成果) 地域内1箇所に単位自治会の要望で既存カーブミラーの鏡の補修をした。 (評価) 地域の危険箇所への目配りができるようになった。 (今後に向けて) 地域内の要望を的確に把握、随時対応していく。

事業名	地域防災意識向上
事業費	860,470円
事業概要	(実施内容) 海拔表示設置、地域防災組織の組織化 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 150人 (成果) 単位自治会の防災組織の組織づくり、訓練の実施方法等自治会内での話し合いの場が増え、共助意識が高まりつつある。 (評価) 地域防災の意識が高まり自主防災組織の立ち上げ意識が高まった。 (今後に向けて) 今後も地域防災意識の高揚に努める。

事業名	メール発信
事業費	63,000円
事業概要	(実施内容) 緊急時のメール配信、登録者拡大のための周知 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 9,408人 (成果) 訃報メール、防犯情報、地域で行われる行事等の周知ができた。 (評価) 地域情報の共有ができ情報を早く知るため登録も増えてきている。 (今後に向けて) さらに登録者を増やす。

事業名	通学路安心・安全
事業費	878,360円
事業概要	(実施内容) PTA、地域からの要望で通学路の危険個所の転落防止柵、溝蓋の取付工事 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 30人 (成果) 登下校の子供たちが安心して学校に通うことができるようになった。 (評価) 通学路の安全対策に対する意識が高まった。 (今後に向けて) 要望を的確に把握し、対応していく。

(5)環境づくり

事業名	土木工事
事業費	2,898,000円
事業概要	(実施内容) 法定外公共物・単市土地改良の整備支援 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 20人 (成果) 法定外公共物を8か所行うことができた。 (評価) 地域の安心安全な環境づくりに関心を持つようになった。 (今後に向けて) 地域内の要望に随時対応していく。

事業名	道路維持協働支援
事業費	507,400円
事業概要	(実施内容) 地域内市道草刈りの作業を支援 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 1,300人 (成果) 単位自治会24自治会、構成員3団体での環境美化活動を実施した。 (評価) 環境美化活動が定着してきた。 (今後に向けて) 単位自治会の協力を得て今後も継続していく。

事業名	環境美化推進
事業費	531, 669円
事業概要	<p>(実施内容) 地域内環境(花でのおもてなし)支援、千鳥ヶ浜海岸清掃、沿道の草刈、カン拾いを実施</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 380人</p> <p>(成果) 日本ジャンボリー開催地域となり、花を植えたり美化活動をおもてなしの気持ちで実施した。海岸清掃は定着し参加者も多い。</p> <p>(評価) ボランティア意識が高く積極的に活動されてきた。</p> <p>(今後に向けて) 参加意欲をさらに高めながら今後も継続していく。</p>

事業名	集積所等環境支援
事業費	50,000円
事業概要	<p>(実施内容) 単位自治会ごみ集積所の屋根取り付け工事支援</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 10人</p> <p>(成果) 単位自治会1自治会で実施。</p> <p>(評価) ゴミ集積所の環境づくりに対する意識が高まってきている。</p> <p>(今後に向けて) 単位自治会の要望に随時対応していく。</p>

#### (6) 地域個性創出

事業名	あじす発信イベント支援
事業費	644, 731円
事業概要	<p>(実施内容) ひなもんまつり・阿知須浦まつり(十七夜祭・花火大会)・あじすふれあいまつり・ノルディックウォーキングへの支援を実施</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 12, 000人</p> <p>(成果) 阿知須を広く紹介する。県内外からの来場者も多い。</p> <p>(評価) 阿知須発信イベントとして高い評価を受け、地域で共有することが出来るようになりつつある。</p> <p>(今後に向けて) 阿知須の良さを広める発信をしていく。</p>

事業名	文化を守り継承発展させる支援
事業費	610, 000円
事業概要	<p>(実施内容) 伝統芸能・地域文化継承支援・阿知須浦まつり十七夜祭踊り山車操出への支援 阿知須に存在する文化財を後世に残すためのパネル制作</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 300人</p> <p>(成果) 地域の次世代に伝統文化の継承をすることができた。</p> <p>(評価) 中学校文化祭、ふれあい祭りで生徒による発表ができ、阿知須地域の伝承活動の輪が広がりつつある。</p> <p>(今後に向けて) 郷土芸能文化継承を継続して伝えていく。</p>

事業名	文化を高める支援
事業費	50,000円
事業概要	<p>(実施内容) 地域文化創造発信事業地域を対象としたワークショップや文化交流を推進</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 200人</p> <p>(成果) 阿知須の文化を地域外へ発信ができています。</p> <p>(評価) 心豊かな文化を創造するための活動が意欲的に行われるようになった。</p> <p>(今後に向けて) 文化全体の理解を深めていく。</p>

事業名	地域を元気にする支援
事業費	147,125円
事業概要	<p>(実施内容) 阿知須浦まつり十七夜祭賛助会催し事業</p> <p>(実施時期) 平成25年6月8日</p> <p>(参加人数) 500人</p> <p>(成果) 阿知須浦まつりに賑わいを添える事が出来た。</p> <p>(評価) 地域文化継承を願い賛助会の会員が主での企画運営は会員の熱意が感じられた。</p> <p>(今後に向けて) 阿知須浦まつり実行委員会との連携が課題</p>

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。

## 事業実績書

団体名	阿知須地域づくり協議会
-----	-------------

## 1 地域づくりの活動方針(テーマ)

「心豊かな元気で住みよい阿知須づくり」の理念のもと、地域の皆が目的を共有し取り組む事業活動を推進する。

## 2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	地域力、人間力を育むまちづくり		
	事業名	人材育成事業	決算額	501,000
②	視点	安心安全なまちづくり		
	事業名	地域防災意識向上事業	決算額	860,470
③	視点	環境美化活動を推進するまちづくり		
	事業名	環境美化推進事業	決算額	531,669

## 3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
① マナーアップ運動を展開する計画ではあったが、具体的な事業は展開できず、意識の共有を図ることから取り組んだ。	△
② 単位自治会での自主防災の立ち上げ、そして訓練等の防災をテーマにした話合いの場が増え、防災意識の高揚がみられるようになった。	△
③ 美化活動でおもてなしをアピールすることが出来たが、さらに活動の輪を広げる必要がある。	△

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

## 4 総括

地域課題の増大、多様化に伴い、住民の主体的な関わりが期待される場所であるが、協働の考え方や進め方などへの理解不足を感じることから、今後とも地域課題を解決していくにあたってこれらのことへの理解を深め、共通認識をもって協働のまちづくりを進めていくための環境づくりに努めてまいります。

## 5 事業内容

## (1) 協議会運営

事業費	3,365,800円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名 事務局員:1名 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務局運営を行いました。 (今後に向けて) よりスムーズに事務運営を行うため、体制を強化していきます。

(2) 地域振興

事業名	「小さな親切」運動・人権教育推進支援
事業費	190,000円
事業概要	(実施内容) 人権教育、小さな親切運動推進の一環として「あじすふれあいフェスティバル」を南部9地区合同で開催 人権教育・小さな親切運動に関する作品の募集表彰 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 600人 (成果) 小・中学児童生徒の「あいさつ」は徹底しており、地域内での「あいさつ」も自然に行われている。 (評価) 児童、生徒の取り組みには地域から高い評価を得ている。 (今後に向けて) 今後も継続して取り組む。
事業名	生涯学習・スポーツ支援
事業費	130,000円
事業概要	(実施内容) 阿知須運動会・阿知須オリンピック・AJISU駅伝大会を共催 自治公民館での生涯学習、コミュニケーションづくり推進のための活動に対して支援 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 1,200人 (成果) 地域住民の健康づくりと親睦がはかられている。 自治会内のコミュニケーションを図ることにより、自治会活動の活性化がうかがえる。 (評価) 地域活動や自治会活動への参画意識が高まった。 (今後に向けて) 今後も継続して取り組む。
事業名	人材育成
事業費	501,000円
事業概要	(実施内容) 地域「ハワル心援隊組織」ハワルのため、講演会、研修会への参加 マナーアップ向上意識(あいさつ運動、ごみだしマナー、交通マナー等)を高めるため全世帯にクワイアファイル配布 自転車を阿知須駅周辺通学路に停め危険なため駐輪禁止の看板を設置 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 3,600人 (成果) 少しずつではあるがマナーの向上が見受けられる。大人が子供達に 積極的にあいさつをするよう心掛ける様になった。 (評価) 地域内での良い評価を得た。 (今後に向けて) 継続してマナーアップの意識を高めていく。
事業名	情報発信
事業費	195,000円
事業概要	(実施内容) 阿知須地域づくり協議会だよりの発行、ホームページ立上げ (実施時期) 平成24年4月1日～平成25年3月31日 (参加人数) 10人 (成果) 地域づくり協議会への理解、協力を得ることができ、地域の幅広い年齢層に情報を発信することができた。またホームページを立上げ、各自治会からの情報が提供できるようにした。 (評価) ホームページの自治会コーナーは自治会により温度差があることから、運営にかかる人材確保、養成が必要。 (今後に向けて) 今後も情報発信を継続していきたい。



(3) 地域福祉

事業名	子育て支援
事業費	50,000円
事業概要	思春期子育て体験事業支援母子保健推進協議会 (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 160人 (成果) 子育ての悩みを相談したり、子育ての大変さを理解してもらうことにより、子育てに自信を持ち楽しく向き合えることが出来た。 中学校3年生を対象に思春期の多感な時期に乳幼児とその保護者とのふれあいを通し命の大切さを学ぶことが出来た。 (評価) 子育ての悩みを相談したり、子育ての大変さを理解してもらうことにより、子育てに自信を持ち楽しく向き合えることが出来た。思春期の多感な時期に乳幼児とその保護者とのふれあいを通し命の大切さを学ぶことが出来た。 (今後に向けて) 参加者を増やし、どのようなサポートが良いのかを探る。ふれあい体験に加え講演会も考えていきたい。

事業名	健康づくり支援
事業費	77,900円
事業概要	(実施内容) あじす三社めぐりウォークを実施 単位自治会での健康づくりの支援 (実施時期) 平成24年4月1日～平成25年3月31日 (参加人数) 250人 (成果) 健康づくりに積極的に、参加者も多く健康づくりの意識が高い。 (評価) 健康づくり、体力づくりを日頃から心がける様になった。 (今後に向けて) 今後も健康づくり活動を継続していく。

事業名	青少年育成事業
事業費	150,000円
事業概要	(実施内容) 交通安全のための地域内のカーブミラーの充実 トを購入し配布) (実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日 (参加人数) 900人 (成果) 地域とPTAとが連携し登下校時の見守りをした。 (評価) 子供達を地域で見守り、育て行くための意識が高まってきている。 (今後に向けて) 青少年の健全な育成を推進していく。

(4) 安心・安全

事業名	反射鏡設置
事業費	47,250円
事業概要	(実施内容) 交通安全のための地域内のカーブミラーの充実 (実施時期) 平成26年3月25日 (参加人数) 10人 (成果) 地域内1箇所に単位自治会の要望で既存カーブミラーの鏡の補修をした。 (評価) 地域の危険箇所への目配りができるようになった。 (今後に向けて) 地域内の要望を的確に把握、随時対応していく。

事業名	地域防災意識向上
事業費	860,470円
事業概要	<p>(実施内容) 海拔表示設置、地域防災組織の組織化</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 150人</p> <p>(成果) 単位自治会の防災組織の組織づくり、訓練の実施方法等自治会内での話し合いの場が増え、共助意識が高まりつつある。</p> <p>(評価) 地域防災の意識が高まり自主防災組織の立ち上げ意識が高まった。</p> <p>(今後に向けて) 今後も地域防災意識の高揚に努める。</p>

事業名	メール発信
事業費	63,000円
事業概要	<p>(実施内容) 緊急時のメール配信、登録者拡大のための周知</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 9,408人</p> <p>(成果) 訃報メール、防犯情報、地域で行われる行事等の周知ができた。</p> <p>(評価) 地域情報の共有ができ情報を早く知るため登録も増えてきている。</p> <p>(今後に向けて) さらに登録者を増やす。</p>

事業名	通学路安心・安全
事業費	878,360円
事業概要	<p>(実施内容) PTA、地域からの要望で通学路の危険個所の転落防止柵、溝蓋の取付工事</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 30人</p> <p>(成果) 登下校の子供たちが安心して学校に通うことができるようになった。</p> <p>(評価) 通学路の安全対策に対する意識が高まった。</p> <p>(今後に向けて) 要望を的確に把握し、対応していく。</p>

#### (5)環境づくり

事業名	土木工事
事業費	2,898,000円
事業概要	<p>(実施内容) 法定外公共物・単市土地改良の整備支援</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 20人</p> <p>(成果) 法定外公共物を8か所行うことができた。</p> <p>(評価) 地域の安心安全な環境づくりに関心を持つようになった。</p> <p>(今後に向けて) 地域内の要望に随時対応していく。</p>

事業名	道路維持協働支援
事業費	507,400円
事業概要	<p>(実施内容) 地域内市道草刈りの作業を支援</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 1,300人</p> <p>(成果) 単位自治会24自治会、構成員3団体での環境美化活動を実施した。</p> <p>(評価) 環境美化活動が定着してきた。</p> <p>(今後に向けて) 単位自治会の協力を得て今後も継続していく。</p>

事業名	環境美化推進
事業費	531, 669円
事業概要	<p>(実施内容) 地域内環境(花でのおもてなし)支援、千鳥ヶ浜海岸清掃、沿道の草刈、カン拾いを実施</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 380人</p> <p>(成果) 日本ジャンボリー開催地域となり、花を植えたり美化活動をおもてなしの気持ちで実施した。海岸清掃は定着し参加者も多い。</p> <p>(評価) ボランティア意識が高く積極的に活動されてきた。</p> <p>(今後に向けて) 参加意欲をさらに高めながら今後も継続していく。</p>

事業名	集積所等環境支援
事業費	50,000円
事業概要	<p>(実施内容) 単位自治会ごみ集積所の屋根取り付け工事支援</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 10人</p> <p>(成果) 単位自治会1自治会で実施。</p> <p>(評価) ゴミ集積所の環境づくりに対する意識が高まってきている。</p> <p>(今後に向けて) 単位自治会の要望に随時対応していく。</p>

#### (6) 地域個性創出

事業名	あじす発信イベント支援
事業費	644, 731円
事業概要	<p>(実施内容) ひなもんまつり・阿知須浦まつり(十七夜祭・花火大会)・あじすふれあいまつり・ノルディックウォーキングへの支援を実施</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 12, 000人</p> <p>(成果) 阿知須を広く紹介する。県内外からの来場者も多い。</p> <p>(評価) 阿知須発信イベントとして高い評価を受け、地域で共有することが出来るようになりつつある。</p> <p>(今後に向けて) 阿知須の良さを広める発信をしていく。</p>

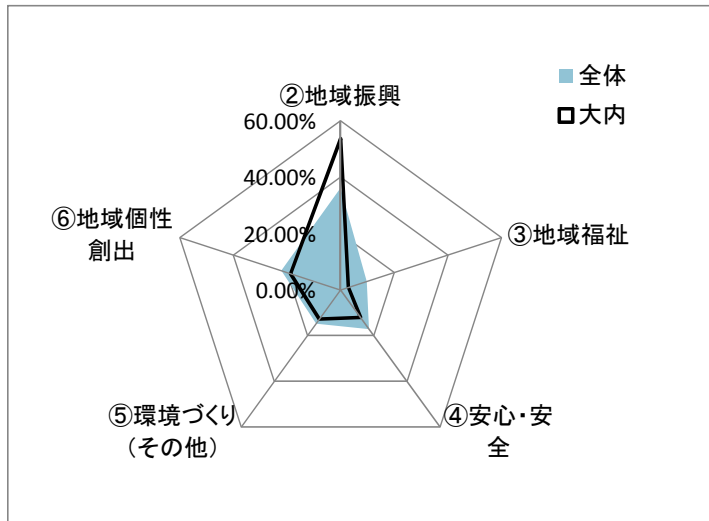
事業名	文化を守り継承発展させる支援
事業費	610, 000円
事業概要	<p>(実施内容) 伝統芸能・地域文化継承支援・阿知須浦まつり十七夜祭踊り山車操出への支援 阿知須に存在する文化財を後世に残すためのパネル制作</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 300人</p> <p>(成果) 地域の次世代に伝統文化の継承をすることができた。</p> <p>(評価) 中学校文化祭、ふれあい祭りで生徒による発表ができ、阿知須地域の伝承活動の輪が広がりつつある。</p> <p>(今後に向けて) 郷土芸能文化継承を継続して伝えていく。</p>

事業名	文化を高める支援
事業費	50,000円
事業概要	<p>(実施内容) 地域文化創造発信事業地域を対象としたワークショップや文化交流を推進</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 200人</p> <p>(成果) 阿知須の文化を地域外へ発信ができています。</p> <p>(評価) 心豊かな文化を創造するための活動が意欲的に行われるようになった。</p> <p>(今後に向けて) 文化全体の理解を深めていく。</p>

事業名	地域を元気にする支援
事業費	147,125円
事業概要	<p>(実施内容) 阿知須浦まつり十七夜祭賛助会催し事業</p> <p>(実施時期) 平成25年6月8日</p> <p>(参加人数) 500人</p> <p>(成果) 阿知須浦まつりに賑わいを添える事が出来た。</p> <p>(評価) 地域文化継承を願い賛助会の会員が主での企画運営は会員の熱意が感じられた。</p> <p>(今後に向けて) 阿知須浦まつり実行委員会との連携が課題</p>

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。

## 大内地域 地域づくり協議会運営状況概要(平成25年度決算)



交付金配分枠	15,384,000 円
交付金決算額	15,203,224 円
その他収入	2,328,548 円
決算/配分	98.8%

各項目の決算	
①協議会運営	4,811,828 円
②地域振興	4,152,339 円
③地域福祉	225,926 円
④安心・安全	926,470 円
⑤環境づくり(土木工事)	4,981,000 円
⑤環境づくり(その他)	990,469 円
⑥地域個性創出	1,443,740 円
<b>決算総額</b>	<b>17,531,772 円</b>

### 地域づくりの活動方針 (テーマ)

「ふるさとを愛し、笑顔でふれあうまち大内」

### 総括

交付金によって、地域の課題が解決に向けて一歩一歩ですが解決しつつあります。また、安心・安全のまちづくり、埋もれた歴史・文化の掘り起こし、健康な生活を維持するためのスポーツの振興など、地域に密着した事業の展開が行われています。今後は更に新しい課題や地域の人達が意欲を持って取り組める課題を求めながら、地域づくりを展開することのできる企画を進めるように努力します。

### 概要

①協議会運営	事務局長給与、事務局員給与、事務費、事務局員給与等
②地域振興	大内地区広報誌等印刷事業、大内まちづくり体制強化事業、大内まちづくり事業等の情報共有事業、第35回大内まつり、大内地区体育祭、夏のフェスティバル、広報誌(青少協だより)発行、標語看板の作成、標語ポスター・カレンダーの作成
③地域福祉	大内地区老人大学講座、活力のある大内のコミュニティづくり、高齢者健康づくり
④安心・安全	自主防災組織の設立、災害対策の充実、巡回パトロール、大内っ子まもり隊、反射鏡設置補助事業
⑤環境づくり	土木工事、河川環境美化活動助成金交付、里山登山道整備事業、休耕田の有効活用
⑥地域個性創出	地域自慢コンテスト、史跡案内板作成委員会、大内歴史探訪会、大内歩いて見よう会、三代交流事業、食農体験活動、大内地区じんけん学習まちづくり大会、大内小・南小環境整備、大内中の環境整備、象頭山公園駐車場史跡看板設置、大内小学校創設140周年記念事業補助

今年度、重点的に取り組んだ事業

①	視点	都市混在地域における休耕田の有効活用に関する研究を県立大学と共同で行います。		
	事業名	休耕田の有効活用	決算額	458,680円
	事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>大内地区の農家向けにアンケートを行い、26年度にモデル事業として「ふれあい農園」を開園します。また、景観作物の植え付けなども計画しています。</p> <p>(実施時期) 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>(参加人数) 22人</p> <p>(成果) 農家向けにアンケートを行い、大内の農業の課題が明らかになりました。</p> <p>(評価) 26年4月からモデル事業として「ふれあい農園」を開園します。参加11名</p> <p>(今後に向けて) アンケート結果の課題解決のため、更に取り組みを拡大して行きます。</p>		
②	視点	史跡マップを活用した事業で、マップを基に史跡探訪や史跡案内板を整備します。		
	事業名	大内歩いて見よう会、大内史跡探訪会、象頭山公園駐車場史跡看板設置	決算額	493,560円
	事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>大内の史跡案内板整備の一環として、象頭山公園駐車場に大型看板を設置しました。26年度以降も継続的に、史跡案内板を設置していきます。</p> <p>(実施時期) 平成25年8月～平成26年3月30日</p> <p>(参加人数) 20名</p> <p>(成果) 大内の歴史の交差点である宮島町地区に、史跡案内板を整備しました。</p> <p>(評価) 地元で歴史を勉強しようとする動きが生まれ、住民が地域の歴史資源を再発見、再認識する動きにつながった。</p> <p>(今後に向けて) 来年度以降は、引き続き2箇所に設置するよう検討中です。</p>		
③	視点	平成25年度から公開するホームページを活用し、速やかな情報伝達をめざし広報活動を充実します。		
	事業名	大内まちづくり事業等の情報共有事業	決算額	288,225円
	事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>ホームページ掲載記事は、毎月2回定期的に更新しています。また、イベント結果の最新情報を掲載するため、外部フリーソフトを利用したブログを追加しました。</p> <p>(実施時期) 平成25年度末</p> <p>(参加人数) 10人</p> <p>(成果) まちづくり協議会の活動を地域の人々に公開できました。</p> <p>(評価) まちづくり協議会の活動をタイムリーに提供し情報の共有ができました。</p> <p>(今後に向けて) 新鮮な情報を掲載すると共に、更にウェブ機能の充実を図ります。</p>		